

イーストスプリング・  
インド株式オープン

追加型投信／海外／株式

作成対象期間 2024年10月1日～2025年9月30日

第21期 2025年9月30日決算

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、主としてインドの金融商品取引所に上場されている株式を主な投資対象とする投資信託証券に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。当作成対象期間につきましてもこれに沿った運用を行ってまいりました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜われますよう、お願い申し上げます。

日経新聞掲載名：インド株

| 第21期末(2025年9月30日) |            |
|-------------------|------------|
| 基準価額              | 28,084円    |
| 純資産総額             | 240,737百万円 |
| 第21期              |            |
| 騰落率               | △ 8.7%     |
| 分配金(税込み)合計        | 0円         |

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

<https://www.eastspring.co.jp/>

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)

当ファンドは、信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順で閲覧、ダウンロードすることができます。なお、書面をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

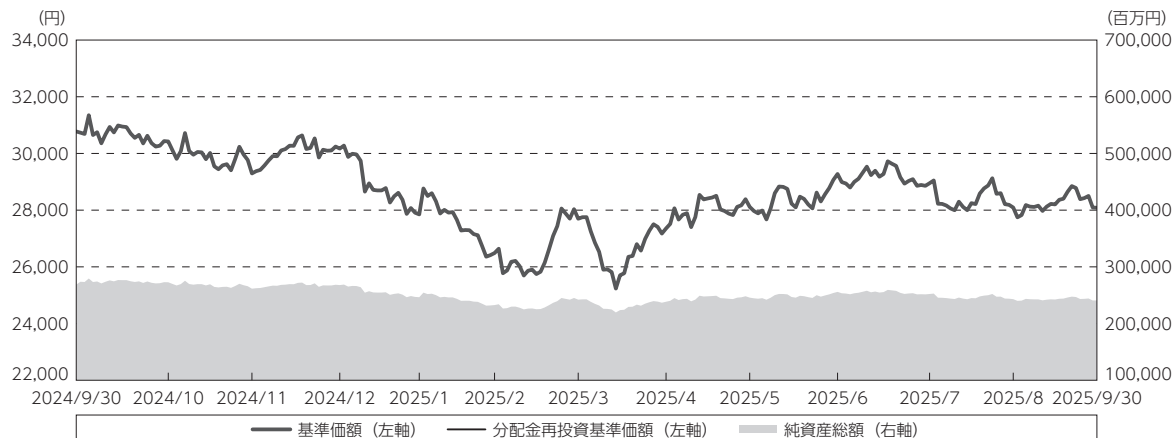
<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

ホームページにアクセス⇒「ファンド情報」を選択⇒ファンド名を選択⇒「目論見書・月報・運用報告書等」の「運用報告書(全体版)」を選択

## 運用経過

### 基準価額等の推移について

(2024年10月1日～2025年9月30日)



期 首：30,775円

期 末：28,084円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 8.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2024年9月30日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

### 基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

(下落要因)

- ・投資対象ファンドを通じて保有する株式の価格が下落したこと。
- ・円高インドルピー安となったこと。

## 1 万口当たりの費用明細

(2024年10月1日～2025年9月30日)

| 項 目                   | 当 期   |         | 項 目 の 概 要                                    |
|-----------------------|-------|---------|----------------------------------------------|
|                       | 金 額   | 比 率     |                                              |
|                       | 円     | %       |                                              |
| (a) 信 託 報 酬           | 387   | 1.350   | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率                     |
| ( 投 信 会 社 )           | (158) | (0.550) | 委託した資金の運用の対価                                 |
| ( 販 売 会 社 )           | (221) | (0.770) | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価    |
| ( 受 託 会 社 )           | ( 9)  | (0.030) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価                      |
| (b) そ の 他 費 用         | 0     | 0.001   | (b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数                |
| ( 保 管 費 用 )           | ( 0)  | (0.000) | 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| ( 監 査 費 用 )           | ( 0)  | (0.001) | 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用                        |
| ( そ の 他 1 )           | ( 0)  | (0.000) | 信託管理事務に係る手数料                                 |
| 合 計                   | 387   | 1.351   |                                              |
| 期中の平均基準価額は、28,707円です。 |       |         |                                              |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

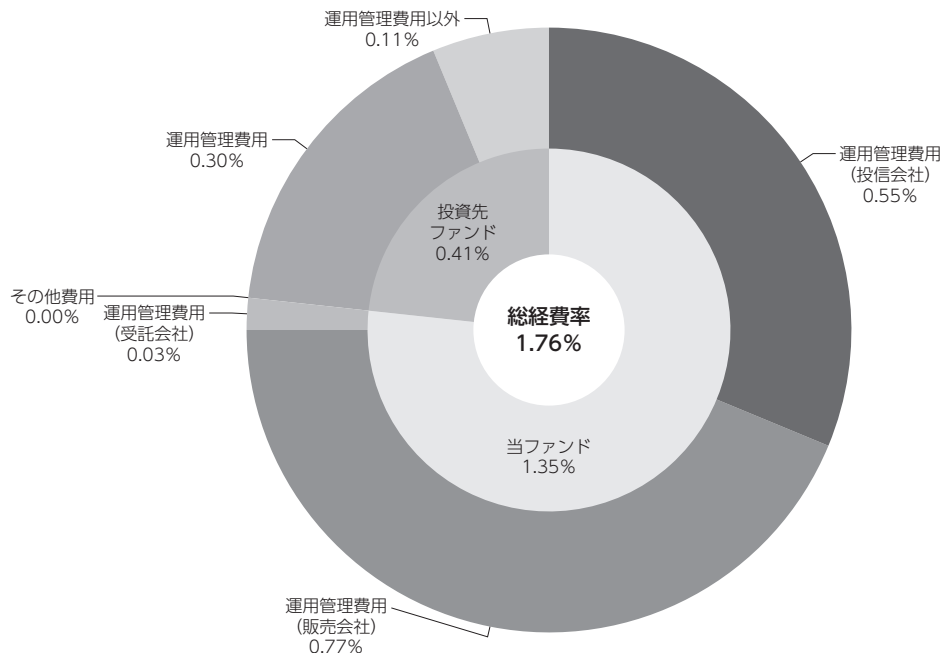
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## (参考情報)

### ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.76%です。



(単位: %)

|                      |      |
|----------------------|------|
| 総経費率(①+②+③)          | 1.76 |
| ①当ファンドの費用の比率         | 1.35 |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率   | 0.30 |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.11 |

(注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

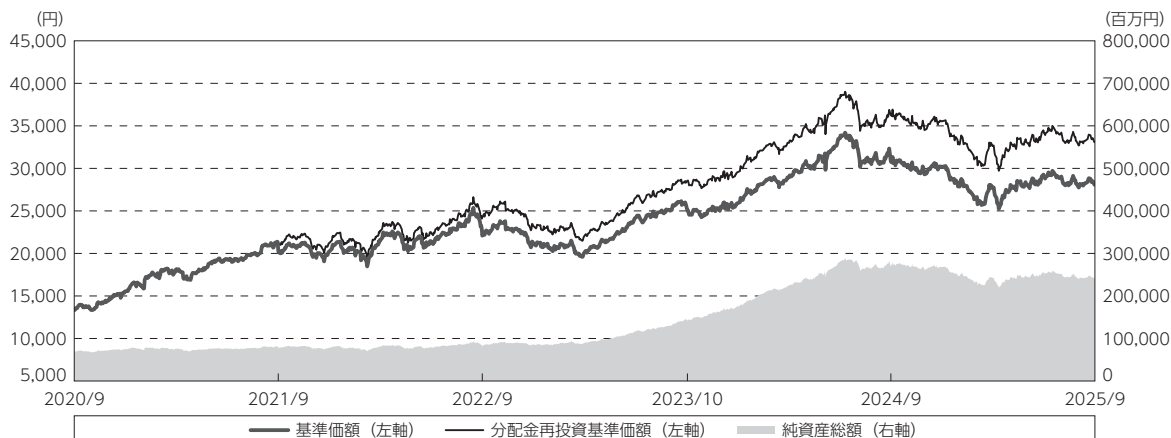
(注) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移について

(2020年9月30日～2025年9月30日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。  
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。  
 (注) 分配金再投資基準価額は、2020年9月30日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

|                   | 2020年9月30日<br>決算日 | 2021年9月30日<br>決算日 | 2022年9月30日<br>決算日 | 2023年10月2日<br>決算日 | 2024年9月30日<br>決算日 | 2025年9月30日<br>決算日 |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 基準価額 (円)          | 13,334            | 20,282            | 22,086            | 25,032            | 30,775            | 28,084            |
| 期間分配金合計(税込み) (円)  | —                 | 1,000             | 1,000             | 1,000             | 1,000             | 0                 |
| 分配金再投資基準価額騰落率 (%) | —                 | 59.6              | 13.8              | 17.9              | 26.9              | △ 8.7             |
| 純資産総額 (百万円)       | 68,759            | 77,293            | 81,723            | 141,789           | 268,641           | 240,737           |

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。  
 (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。  
 (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。  
 (注) 当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 投資環境について

### インド株式市場

インド株式市場は、インド国内の一時的なインフレ上昇懸念や、一部企業における業績発表内容が事前予想を下回ったことや、米大統領選挙を前にした外国投資家のリスク回避姿勢などを背景に期初から下落しました。加えて米国の関税政策を巡る不透明感およびインド企業の業績や国内経済の短期的な減速懸念を背景にインド株式市場から外国投資家の資金流出が見られ、2025年2月にはさらに下落基調を強めました。その後、インド準備銀行（RBI、中央銀行）が流動性供給や市場予想を上回る利下げを決定し、さらにインフラ関連融資に対する引当金規制緩和を発表したことなどが好感され反発しました。7月以降は米国との関税交渉の進展に対する不透明感や、米国による関税率最大50%への引き上げ発表が嫌気され、株価は上値の重い展開となり期末を迎えました。通期では下落となりました。

### 為替市場

インドルピーは、好調な米国経済指標を受けて米長期金利が上昇し、米ドル高が進んだことに加え、2024年11月のインドの貿易赤字が過去最大となったことなどを背景に下落しました。その後、米トランプ政権による相互関税の発動をきっかけに、米国の景気後退懸念や、財政悪化懸念などから米ドルが下落し、インドルピーは反発しました。しかし、2025年7月以降は、米国との関税交渉の不透明感などを背景にインドルピーは再び下落しました。通期では対米ドルで下落となりました。円は、期初から好調な米国経済指標を受けて米長期金利が上昇したことで日米の長期金利差が拡大し円安方向に動いたあと、米ドルの下落や日銀利上げ観測などを背景に円高となり、通期では米ドル高円安となりました。通期ではインドルピーは対円で下落しました。

### 国内債券市場

日本国債市場では、円安による輸入物価の上昇などを背景にインフレ懸念が高まり、2025年1月以降は日銀の利上げペースの加速観測などから、日本国債利回りは上昇しました。しかし、米トランプ関税による米国の景気悪化懸念などから世界の株価が下落し、資金が債券にシフトする動きがみられ、4月上旬に日本国債の利回りは一時的に急低下しましたが、その後は再び日銀の利上げやインフレ高止まり観測を背景に利回りは上昇し期末を迎えました。通期では利回り上昇となりました。

## ポートフォリオについて

### 当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド（以下「インディア・エクイティ・オープン」ということがあります）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

### インディア・エクイティ・オープン

インド株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割安に評価されている銘柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の組入を減らしました。当期は、病院運営事業の力強い成長と診断事業の回復が好感された病院経営のフォルティス・ヘルスケア社の保有がプラス要因となった一方で、顧客である米国企業のIT支出減速懸念を背景とした業績見通しの不透明感から下落した大手ITサービス会社のインフォシス社の保有がマイナス要因となりました。

### イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1－10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

| 項 目       | 第21期                      |
|-----------|---------------------------|
|           | 2024年10月1日～<br>2025年9月30日 |
| 当期分配金     | —                         |
| （対基準価額比率） | — %                       |
| 当期の収益     | —                         |
| 当期の収益以外   | —                         |
| 翌期繰越分配対象額 | 19,152                    |

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注）—印は該当がないことを示しています。

## 今後の運用方針について

### 当ファンド

主要な投資対象の一つであるインド・エクイティ・オープン組入比率を高位に保つことを基本とします。

### インド・エクイティ・オープン

米国から最大50%の関税を課すとの発表がありましたが、インド経済は他国と比べて輸出依存度が低く、国内需要が成長の主な原動力となっているため、対米輸出の混乱が上場企業の業績に与える直接的な影響は限定的であると見ています。2025年9月初旬にGST評議会で物品・サービス税（GST）の減税案が正式に承認されましたが、個人消費を喚起することで、不透明な外部要因がインド経済に与えるマイナスの影響を吸収することができると考えられます。当該ファンドでは、金融サービス、自動車メーカー、不動産デベロッパーといった分野に着目しています。世界経済の先行きに対する不確実性が増し、投資家のリスク許容度が低下することで株式などのリスク資産が売られる可能性があるなかでも、インド市場は主に国内経済成長に依存しているため、他国と比べて相対的に回復力が高いと考えられます。個別銘柄の選択においては中長期的な市場の価値が株価に正確に反映され、過大・過小評価されていないかを冷静に判断することが重要です。引き続き、ファンダメンタルズが強く割安な銘柄に着目しながら、選別投資を行う方針です。

### イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1－10年債）を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。



# お知らせ

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律（以下「投信法」といいます。）」の一部改正に伴い、2025年4月1日付で「運用報告書に記載すべき事項の提供」に係る条文を「運用状況に係る情報の提供」に変更するため信託約款に所要の変更を行いました。

2023年11月の「投信法」の一部改正により、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

## 当ファンドの概要

|         |                                                                                                                                              |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商 品 分 類 | 追加型投信／海外／株式                                                                                                                                  |
| 信 託 期 間 | 無期限（2004年9月30日設定）                                                                                                                            |
| 運 用 方 針 | 投資信託証券への投資を通じて、主にインドの金融商品取引所に上場されている株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。                                                                            |
| 主要投資対象  | 外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の米ドル建て投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。 |
| 運 用 方 法 | 以下の投資制限のもと運用を行います。<br>・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。<br>・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。<br>・株式への直接投資は行いません。                                                |
| 分 配 方 針 | 毎決算時（9月30日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。                                                     |

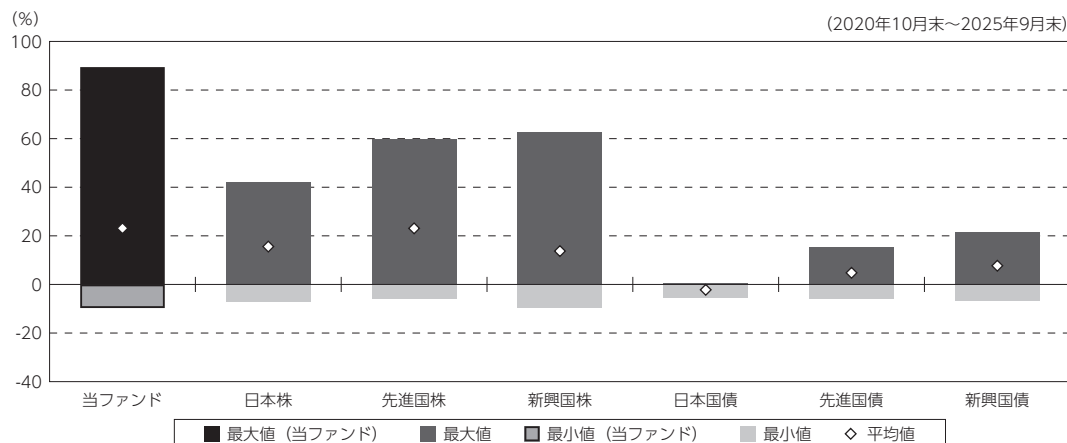
## 指数に関して

当ファンドの投資対象である「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」のベンチマーク（ICE BofA 国債インデックス（1－10年債））について

ICEの指数データは、ICE Data Indices, LLC、その関係会社（以下「ICE Data」）及び／またはその第三者サプライヤーの財産です。ICE Data及びその第三者サプライヤーは、その使用に関して一切の責任を負いません。

## (参考情報)

### ○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

|     | 当ファンド | 日本株   | 先進国株  | 新興国株  | 日本国債  | 先進国国債 | 新興国国債 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 最大値 | 89.4  | 42.1  | 59.8  | 62.7  | 0.6   | 15.3  | 21.5  |
| 最小値 | △ 9.7 | △ 7.1 | △ 5.8 | △ 9.7 | △ 5.5 | △ 6.1 | △ 7.0 |
| 平均値 | 23.1  | 15.6  | 23.1  | 13.7  | △ 2.2 | 4.8   | 7.7   |

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

### 《各資産クラスの指数》

日本株：配当込みTOPIX

先進国株：MSCI－KOKUSAIインデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA－BPI国債

先進国国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

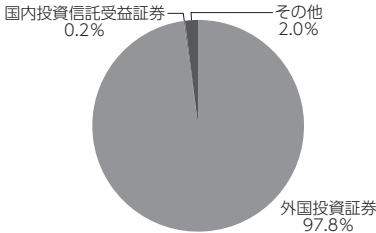
### ○組入上位ファンド

| 銘 柄 名                                     | 第21期末 |
|-------------------------------------------|-------|
|                                           | %     |
| イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド | 97.8  |
| イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型Ⅰ(適格機関投資家向け)      | 0.2   |
| 組入銘柄数                                     | 2銘柄   |

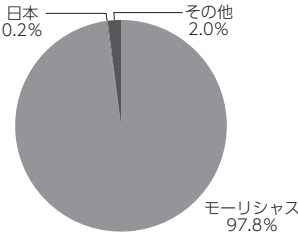
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

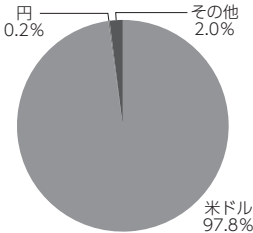
### ○資産別配分



### ○国別配分



### ○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

## 純資産等

| 項 目         | 第21期末            |
|-------------|------------------|
|             | 2025年9月30日       |
| 純 資 産 総 額   | 240,737,450,897円 |
| 受 益 権 総 口 数 | 85,721,153,551口  |
| 1万口当たり基準価額  | 28,084円          |

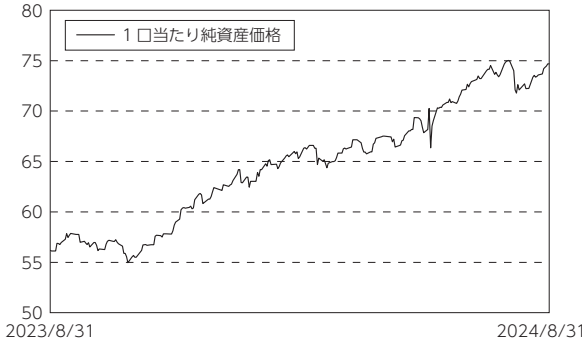
(注) 当期中における追加設定元本額は14,604,477,232円、同解約元本額は16,174,590,745円です。

# 組入上位ファンドの概要

## イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド

### 【基準価額(1口当たり純資産価格)の推移】

(米ドル)



### 【1万口当たりの費用明細】

2023年9月1日～2024年8月31日

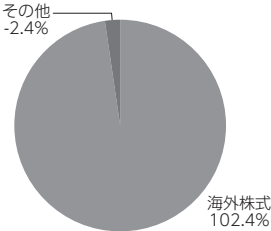
当該期間のFinancial Statements（監査済み）には、1万口当たりの費用明細が開示されていないため、記載できません。

### 【組入上位 10 銘柄】

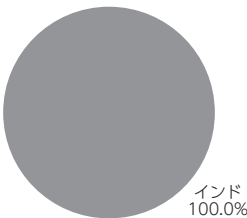
(2024年8月31日現在)

|       | 銘柄名                     | 業種                     | 国・地域 | 比率   |
|-------|-------------------------|------------------------|------|------|
| 1     | リライアンス・インダストリーズ         | エネルギー                  | インド  | 8.2% |
| 2     | インフォシス                  | ソフトウェア・サービス            | インド  | 7.2% |
| 3     | ICICI銀行                 | 銀行                     | インド  | 7.0% |
| 4     | HDFC銀行                  | 銀行                     | インド  | 5.3% |
| 5     | タタ・コンサルタンシー・サービスズ       | ソフトウェア・サービス            | インド  | 3.8% |
| 6     | ラーセン&トッパロ               | 資本財                    | インド  | 3.6% |
| 7     | マヒンドラ・マヒンドラ             | 自動車・自動車部品              | インド  | 3.4% |
| 8     | インターグローブ・アビエーション        | 運輸                     | インド  | 2.8% |
| 9     | アクシス銀行                  | 銀行                     | インド  | 2.7% |
| 10    | サン・ファーマシューティカル・インダストリーズ | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | インド  | 2.6% |
| 組入銘柄数 |                         | 53銘柄                   |      |      |

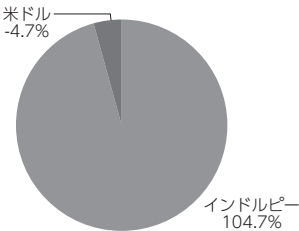
### 【資産別配分】



### 【国別配分】



### 【通貨別配分】



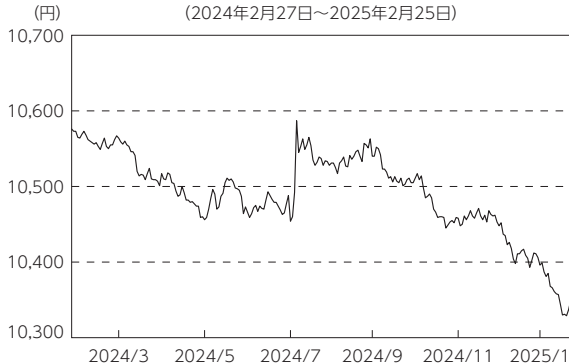
(注) 組入ファンドのデータは、当社で入手可能な時点のもの（監査済みおよび同時点の関連データを含む）を使用しています。  
(注) 組入上位 10 銘柄、資産別・通貨別配分の比率は組入ファンドの純資産総額に対する割合、国別配分の比率は組入銘柄の総額に対する割合です。  
(注) 資産別配分において、未払金等の発生により「その他」の数値がマイナスになることがあります。  
(注) 通貨別配分において、基準日をまたぐ為替取引等の計上により数値がマイナスになることがあります。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）

【基準価額の推移】

(2024年2月27日～2025年2月25日)



【1万口当たりの費用明細】

(2024年2月27日～2025年2月25日)

| 項 目           | 当 期  |         |
|---------------|------|---------|
|               | 金 額  | 比 率     |
|               | 円    | %       |
| (a) 信 託 報 酬   | 23   | 0.219   |
| ( 投 信 会 社 )   | (15) | (0.143) |
| ( 販 売 会 社 )   | ( 2) | (0.022) |
| ( 受 託 会 社 )   | ( 6) | (0.055) |
| (b) そ の 他 費 用 | 1    | 0.013   |
| ( 監 査 費 用 )   | ( 1) | (0.013) |
| 合 計           | 24   | 0.232   |

期中の平均基準価額は、10,493円です。

- (注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。  
(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

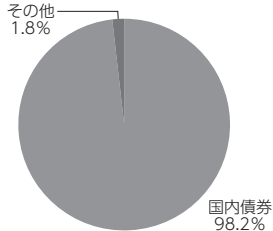
【組入上位10銘柄】

(2025年2月25日現在)

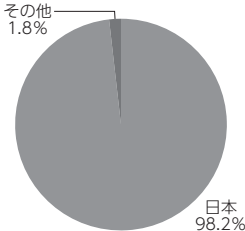
|       | 銘 柄 名          | 業 種 / 種 別 等 | 通 貨  | 国 ( 地 域 ) | 比率   |
|-------|----------------|-------------|------|-----------|------|
|       |                |             |      |           | %    |
| 1     | 第359回利付国債(10年) | 国債          | 円    | 日本        | 21.9 |
| 2     | 第91回利付国債(20年)  | 国債          | 円    | 日本        | 18.2 |
| 3     | 第117回利付国債(20年) | 国債          | 円    | 日本        | 11.7 |
| 4     | 第14回利付国債(30年)  | 国債          | 円    | 日本        | 9.5  |
| 5     | 第351回利付国債(10年) | 国債          | 円    | 日本        | 7.7  |
| 6     | 第354回利付国債(10年) | 国債          | 円    | 日本        | 7.5  |
| 7     | 第87回利付国債(20年)  | 国債          | 円    | 日本        | 7.4  |
| 8     | 第13回利付国債(30年)  | 国債          | 円    | 日本        | 5.9  |
| 9     | 第80回利付国債(20年)  | 国債          | 円    | 日本        | 5.7  |
| 10    | 第75回利付国債(20年)  | 国債          | 円    | 日本        | 2.6  |
| 組入銘柄数 |                |             | 10銘柄 |           |      |

- (注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。  
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。  
(注) 国(地域)につきましては発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。

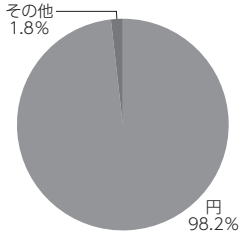
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



- (注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。  
(注) 国別配分につきましては発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。  
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

## ＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

### ○配当込みTOPIX

配当込みTOPIXは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、配当込みTOPIXの指数値及び同指数に係る標章又は商標は、株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社の知的財産です。

### ○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

### ○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

### ○NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

### ○FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

### ○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。